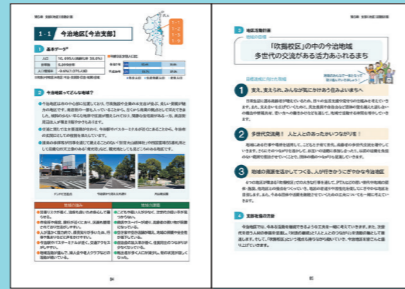


しぶ ちく かつどう けい かく 【支部(地区)活動計画】

ちいき かだい もくひょう じゅうみんどうし はな あ ちく
地域の課題や目標について、住民同士で話し合い、27地区
きゅういまばりしない ちく およ きゅうちようそんたんい ちく
(旧今治市内16地区及び旧町村単位11地区)それぞれの支
ぶ ちく かつどうけい かく けい かくしよほん べん けい さい
部(地区)活動計画をつくりました。計画書本編に掲載して
す ちく けい かく らん
おりますので、お住まいの地区の計画をぜひご覧ください。

いまばり し しゃかい ふく し きょう ぎ かい し ぶ 今治市社会福祉協議会の12支部

- 2 朝倉支部
- 3 玉川支部
- 4 波方支部
- 5 大西支部
- 6 菊間支部
- 7 吉海支部
- 8 宮窪支部
- 9 伯方支部
- 10 上浦支部
- 11 大三島支部
- 12 関前支部



けい かくしよほん べん
計画書本編はこちらの
に じ げん
二次元コードから

1 今治支部

- | | |
|-----------|-----------|
| I 今治地区 | IX 城東地区 |
| II 美須賀地区 | X 桜井地区 |
| III 日吉地区 | XI 国分地区 |
| IV 別宮地区 | XII 富田地区 |
| V 常盤地区 | XIII 清水地区 |
| VI 近見地区 | XIV 日高地区 |
| VII 立花地区 | XV 乃万地区 |
| VIII 鳥生地区 | XVI 波止浜地区 |

だい き 第4期 いま ばり し 今治市

ち い き ふく し けい かく 地域福祉計画

ち い き ふく し かつ どう けい かく 地域福祉活動計画

れい わ ねん ど れい わ ねん ど ねん ど ねん ど
令和8年度～令和12年度(2026年度～2030年度)



ち い き ふく し 【地域福祉って?】

ち い き ふく し だれ す な
「地域福祉」とは、誰もが住み慣
れた地域で安心して暮らせるよう、
ち い き じん ちん しん ちん じん ちん じん
地域住民や社会福祉関係者がお互
いに協力し、地域の人々で福祉を
支える仕組みのことで、
地域での支え合いを築いていく
ための考え方として、「自助」「互助」
「共助」「公助」というものがありま
す。これらが相互に働き合い、みん
なで力を合わせて取り組んでいく
ことが大切です。



だい き 第4期 今治市地域福祉計画・地域福祉活動計画

はつこうねんげつ
発行年月 令和8年3月
はつ ころ
発行 今治市 福祉政策課
〒794-8511
今治市別宮町一丁目4番地1
TEL 0898-36-1525
FAX 0898-32-5211(代)

しゃかい ふく し ほうじん いまばり し しゃかい ふく し きょう ぎ かい
社会福祉法人 今治市社会福祉協議会
〒794-0043
今治市南宝来町一丁目9番地8
TEL 0898-22-6018
FAX 0898-22-6022

高齢化率

市全体では **36.0%**
島しょ部では **49.0%**

住民基本台帳

(1) 地域格差と移動・交通手段の確保

特に島しょ部の少子高齢化が深刻で、住民からはコミュニティバス等の交通手段拡充の要望が強く寄せられています。

日頃の近所付き合い

ごくたまに挨拶程度 **58.1%**

前回より希薄化

市民アンケート

(2) つながりの希薄化と担い手不足

核家族化や集合住宅の増加などが影響し、地域コミュニティの弱体化が進んでいます。特に若年層の地域活動への関心の低さが担い手不足の要因となっています。

相談につながっていない人

相談窓口がわからない
相談支援利用の敷居が高い

住民同士の協議の場における意見

(3) 相談支援の充実

生活困窮についてや外国人住民からの相談など、多様化・複雑化する支援ニーズに対応し、気軽に支援につながる、包括的な相談支援が求められます。

主な情報入手手段

40歳未満 ネット・SNS
65歳以上 テレビ・新聞

市民アンケート

(4) 情報発信・周知の最適化

地域の状況や世代に合わせ、最適な手段で情報発信を強化する必要があります。

地域で解決するために

基本理念

一人ひとりが担い手となり
支え合い 共に輝くまちづくり

住民一人ひとりが役割を持ち、支え合いながら、その人らしく暮らせる地域を目指して

重点取組1

地域福祉におけるDXの促進

重点取組3

権利擁護の推進

重点取組2

制度の狭間に対する支援の展開
(重層的支援体制整備)

重点取組4

災害レジリエンスの強化

重点取組6

福祉教育の推進

重点取組5

小地域福祉活動の推進

重点取組7

多文化共生・多様な生き方の推進

住民の参加を促す

基本目標1

住民として気づき、みんなで参加しよう

- (1) 地域活動参加のきっかけづくり
- (2) 福祉に対する意識の醸成
- (3) 健康づくり・介護予防の推進

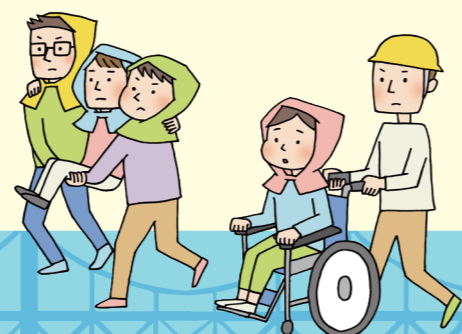


参加した住民によるコミュニティ形成

基本目標2

つながり、支え合える地域をつくろう

- (1) 見守り等による安全・安心な地域づくり
- (2) 地域防災の体制づくり
- (3) 地域で支え合う仕組みづくり



コミュニティを支える環境整備

基本目標3

人が元気になる地域の環境を整えよう

- (1) 地域活動推進のための環境づくり
- (2) 地域福祉を担う人材育成
- (3) ボランティア・市民活動の充実



行政による支援とセーフティネット

基本目標4

安心して共に暮らせるまちにしよう

- (1) 包括的な支援体制の充実 (重層的支援体制整備)
- (2) 連携の仕組みづくり
- (3) 支援が必要な人への対策
- (4) 権利擁護活動の推進 (成年後見制度利用促進基本計画)
- (5) 制度の狭間にある人への支援 (今治市再犯防止推進計画)

市民、行政、社協などみんなで力を合わせ、組織や分野の枠組みを超えた連携で計画を推進していきます!